

事業所名

キッズピース平井

支援プログラム

作成日

2026年

4月

1日

法人（事業所）理念		『ひとりひとりに寄り添う場所を』私たちは「子どもたちの可能性を、社会の力へ。」「自分で考え行動することを学ぶ」「ゆとりを大切に、個性をのびやかに。」の三本の柱でお子様の自主性を育てる。					
支援方針		毎日、子供たちが安心して過ごせる落ち着いた環境を提供し、自立活動を楽しく行えるよう支援・療育をしています。一人ひとりの個性を尊重し、社会的自立を目指して、個々の特性やニーズに応じた支援を行います。子供たちが自信を持って社会に出て行けるよう、コミュニケーション能力や問題解決力、自己表現力を育む活動を取り入れています。また、ご家族様や地域との連携を大切にし、家庭と地域で協力して子供たちの成長をサポートすることを目指しています。子供たちの可能性を最大限に引き出し、ゆとりある平等な明るい未来を築けるよう努めています。					
営業時間		13時	0分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	日々の体調管理や正しい生活リズムををサポートし、その日の体調や気分のチェックを行います。また、衣服の着脱の促しや補助も行い、身辺自立に繋がるよう環境を整え健康状態の把握から日常生活のサポートまで幅広く対応します。利用者が安心して日々の生活を送ることができるよう、全体的な健康管理と生活の質の向上ができるよう支援していきます。					
	運動・感覚	体の感覚に応じて姿勢や動作に応じた音楽に合わせて視覚と聴覚を活用しながらリトミック体操で体を動かし、柔軟性や体力の向上を目指します。また、手先の微細運動を用いた活動を通じて、楽しみながら感覚や姿勢の改善、指先や視覚のトレーニングを行います。全体的な身体機能の向上とともに、日常生活での動作がスムーズにできるよう支援していきます。					
	認知・行動	空間・時間・数量などの形成や習得を目指し支援してきます。また地域での買い物支援では、お店による空間の認知や適切な行動への予防や対応を形成して、子どもたちが自分で選択することを大切にし、主体性を尊重しています。子どもたちが自立心を育み、日常生活の中での判断力や責任感を養えるよう支援してきます。					
	言語 コミュニケーション	一人ひとりの特性に合わせたコミュニケーションや、障害の特性に応じた読み書きを行なっています。視覚的配慮を活用したコミュニケーション能力向上や、人前で話す発言の機会を積極的に設け、その発言を受け入れる環境を整えています。利用者が自信を持ってコミュニケーションを取れるよう支援し、社会的なスキルの向上を支援してきます。					
	人間関係 社会性	一人遊びから協同遊びへの支援。集団への参加を支援してきます。地域との積極的な交流を通じて、子どもたちが地域社会とのつながりを深める機会を提供しています。また、年間行事を通じて、季節活動での役割分担や集団活動の重要性を学び、協力し合う力をや自己理解とコントロールを支援してきます。					
家族支援		家庭生活の中で、お子様の意思を尊重しつつ家族全体で協力しお子様の個性やニーズに応じた支援を行います。また、保護者が子供たちと効果的にコミュニケーションを取れるよう、相談やアドバイスの提供を通じてサポートします。お子様が安心して成長できる環境を整えます。		移行支援		日常的な連携に加え、特に行事の際には説明や促し方について共有し、移行支援を強化します。お子様が新しい環境にスムーズに適應できるよう支援をします。安心して成長できる環境を整えます。	
地域支援・地域連携		関係機関で役割分担を行うと共に、それぞれの機関で得られた情報を共有し、日常的な生活や支援に活用するための具体策を提案します。		職員の質の向上		児童発達管理責任者の職員に対する技術指導や助言をする。発達段階に応じた支援や家族支援の技術の習得や資質向上のための研修又は外部研修への参加をします。	
主な行事等		4月：お花見(桜の創作活動) 5月：こどもの日・ありがとうの日 6月：ありがとうの日(カード作り) 7月：七夕 8月：夏祭り・避難訓練・防災訓練 9月：お月見 10月：ハロウィン 11月：避難訓練・防災訓練 12月：クリスマス会 1月：お正月(書初め) 2月：豆まき 3月ひな祭り					